

## 外国ルーツ支援における地域的・分野的ひろがり応援事業

活動支援団体（主幹事）：NPO法人青少年自立援助センター  
（コンソーシア）：公益財団法人日本国際交流センター

休眠預金等活用法に基づく支援対象団体の公募を実施し、  
13事業（13団体）の申請があり、審査の結果、8事業（8団体）を選定した。

### 支援内容

下記の支援対象分野から構成される活動支援プログラムをもとに、支援対象団体の状況を踏まえて対応をする。

支援対象分野	内容
事業実施	団体のニーズに合わせた個別での伴走支援など
組織運営	組織・事業基盤強化にかかわる研修や、アドバイザーの派遣、規定類などがバナンス・コンプライアンス体制整備支援などを実施
社会的インパクト評価	社会的インパクト評価にかかわる研修やアドバイザーの派遣、評価目的に沿った評価手法や実践支援、事業立案及び計画策定支援などを実施
広報・ファンドレイジング	広報戦略にかかわる研修や、情報発信の手法の整備・実践支援などを実施

### 選定過程

本事業における公募及び審査の概要は、以下のとおりである。

公募概要	公募期間	2025年7月24日～9月8日	公募要領、申請書類の公開（YSC、JCIEのHPより）
	公募説明会（オンライン）	2025年7月30日・8月5日	オンラインでの公募内容の説明 公募説明会の動画を公開
	なんでも相談会	2025年8月19日・20日	希望する団体へ申請事業の相談会を実施
	個別相談	2025年7月24日～9月5日	申請を希望する団体への申請書類をもとに実施
審査概要	審査委員への事業・公募説明	2025年8月26日	外部審査委員3名と公募要領、審査基準の確認
	審査委員による審査	2025年9月中旬	申請書類に基づく審査
	審査会（オンライン）	2025年9月18日	外部審査委員3名による内定団体の選定
	結果通知	2025年9月下旬	審査会をもとに作成した内定通知、不採択通知の連絡

## 採択団体および事業概要等の詳細

採択団体の事業名、支援対象活動計画事業の概要等は以下のとおりである。

団体名称	特定非営利活動法人Community Life
対象地域	愛媛県松山市
事業名	外国ルーツの方を支える包括的支援の構築と広がり事業
事業の内容	愛媛県松山市は外国ルーツの方々が増住を促すための施策を進めるが、相談窓口対応、地域の日本語教室の運営にとどまり、労働・生活など外国ルーツ住民が直面する様々な課題への総合的なサポート体制作りや、支援の継続性、専門性の向上への取り組みは十分ではない。 本事業を通じて、行政の手が届きにくい外国ルーツ住民へのアウトリーチ及び彼らを取り巻く複合的な課題に対応できる地域内の体制づくりを目指す。また、そのための支援手法の確立や関係機関との効果的な連携のあり方を模索し、共に多文化共生社会の構築に向けたより良い方策を検討する。
選定理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障がいなど福祉面からも丁寧な活動をしており、地域の課題を踏まえてなにをしたいか明確であることが評価できる。</li> <li>・アウトリーチの必要性や、地域の団体とのコンソーシアムを組んだ取り組みネットワークをもとにした事業化の構想は、行政ではできない支援の広がりが期待できる。</li> </ul>

団体名称	一般社団法人サラダボウル
対象地域	北海道函館市
事業名	函館における外国ルーツ支援事業
事業の内容	北海道函館市においては、外国ルーツ住民数が増加するにつれて、学習支援や子ども食堂などの居場所作り、進路支援などの試みは見られるものの、その活動は点在的であり連携体制の整備は進んでいない。 本事業を通じて、外国ルーツ住民の散在地域として、これまでの取り組みから見えてきた、複合的な課題への対応能力を高める視点から、福祉、生活、教育支援を行う地域の団体への働きかけと地域住民への啓発を取り進め、地域に点在する支援の担い手をつなぎコーディネートする支援の仕組みづくりを目指す。
選定理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・函館近郊3市の支援体制の構築も視野に入れており、社協、包括支援センターなどの地域のステークホルダーとの新しい形の地域連携支援を構築する可能性があり、期待できる。</li> <li>・地域に暮らす外国人は少ないものの、行政と連携した調査や相談対応の実績など国際交流から多文化共生、外国ルーツ支援に取り組んできた経験を持っている。</li> </ul>

団体名称	青年海外協力隊山口県OB会
対象地域	山口県
事業名	山口県における外国ルーツの子どもの支援ひろがり事業
事業の内容	<p>外国ルーツ住民が散在傾向にある山口県で、コロナ禍にて外国ルーツの子どもへの日本語支援をはじめとして、オンラインによる学習支援、進学相談会、プレスクールへと事業化を進めてきたが、今後広域への活動展開、地域内での連携体制作りへと進むためには、組織・財政基盤の整備が不可欠である。</p> <p>本事業を通じて、新規開拓を含む寄付者の重層的な広がりと潜在的な支援者の掘り起こしと育成、山口県内での支援関係団体とのネットワークづくりを図り、圏域の中間支援組織としての役割を目指す。</p>
選定理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域における外国ルーツの子どものニーズを的確に把握し、県内に6か所の拠点を持つなど充実した実績があり、取り組む課題への認識や言語化が明瞭であることが評価できる。</li> <li>・青年海外協力隊出身の多様な経験を有する人材が集まっており、県内で中心的役割を担うポテンシャルが感じられる。</li> </ul>

団体名称	多文化ネットワークfuふ！沖縄
対象地域	沖縄県那覇市
事業名	多文化共生を支える持続可能な基盤構築プロジェクト
事業の内容	<p>沖縄県那覇市では、留学生の県内就労など働く外国ルーツ住民が増えるにつれて、彼らのライフステージの変化に伴った支援の取組みが求められている。これまで実態調査や相談支援、多文化交流などを展開し、中間・相談支援の役割を担ってきたものの、無償ボランティアに頼る体制では地域の変化に対応できない。</p> <p>本事業を通じて、社会的インパクト評価の視点を取り入れた事業設計・実施と、ステークホルダーとの連携に取り組む、事業の継続性を確保するための資金・人材・体制の整備を目指す。</p>
選定理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・貧困などの地域の課題に埋もれてしまいがちな外国ルーツの課題に対して、10年以上多様なつながりを生かし実態の把握、ニーズに沿った支援手法の開発等の実績が評価できる。</li> <li>・沖縄県那覇市という外国ルーツ住民の増加が著しい地域にて、団体として基盤整備、社会的インパクト評価を取入れることにより、地域における外国ルーツ支援の中核的存在になることが期待できる。</li> </ul>

団体名称	一般社団法人パンタナル
対象地域	高知県土佐市
事業名	高知県土佐市における海外からの外国人市民と地域住民との共生促進事業
事業の内容	<p>高知県土佐市では外国人技能実習生や特定技能外国人が多いが、彼らは地域社会との関係が希薄になりがちである。地域おこし協力隊として技能実習生と地域住民との交流に取り組み、任期終了後も技能実習生や多文化共生関連事業を行っているが、外国ルーツ支援分野の専門性や財政基盤の確立などの課題がみられる。</p> <p>本事業を通じて、活動の意義や効果、地域の課題・ニーズの可視化と、県内の外国ルーツ支援団体や市内の企業などのステークホルダーとの連携強化に取り組み、過疎地域における持続可能な支援スキーム作りを目指す。</p>
選定理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域おこし協力隊として外国人散在地域、外国人技能実習生、まちづくり、アートといった要素を組み合わせた活動・事業の組み立てのユニークさは、外国ルーツ支援の多様化として評価できる。</li> <li>・現在の小売業、アートプロジェクト等の民間事業、行政委託の公営事業、研究事業を中長期的な視点での組織・事業設計として見直すことで、類似的な特徴をもつ他地域での取り組みへの示唆が得られることが期待できる。</li> </ul>

団体名称	株式会社マキノハラボ
対象地域	静岡県牧之原市
事業名	いっぽ拡充・継続学習基盤構築事業
事業の内容	<p>静岡県牧之原市は、外国ルーツ住民が人口の6%以上を占め、彼らの定住化も進む中、廃校を拠点に外国ルーツ児童生徒への日本語初期指導教室を運営してきた。しかし、支援が必要な外国ルーツ児童生徒の急増により待機児童の発生や、特別な支援が必要な児童生徒に対する専門的支援の不十分など、事業上の課題が見られている。</p> <p>本事業を通じて、待機児童向けの学習プログラムやオンラインシステムの導入、関係機関との連携による特別な配慮が必要な児童生徒への支援体制の構築に取り組む。</p>
選定理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・廃校を活用し行政と連携しながら、単なる日本語教育事業ではなく地域活性化を軸にした事業を行っており、他地域における日本語支援事業のモデルとして発信していける点に期待したい。</li> <li>・初期支援を終えた子ども向けの継続支援プログラムや、グレーゾーンの子供への対応など、中長期的な支援活動の視点が評価できる。</li> </ul>

団体名称	特定非営利活動法人多文化センターまんまるあかし
対象地域	兵庫県明石市および近隣
事業名	10年後を見据えた組織体制作り
事業の内容	兵庫県明石市および近隣では、外国ルーツ住民の新規来日者の急増、来日時の年齢、目的などの多様化が進む中、地域の課題の改善に向けて、これまで10年間外国ルーツ青少年への学習支援を主軸に国際理解イベント、企業への講師派遣など事業拡大を図ってきた。しかし、事業拡大に伴う組織整備が追いつかず、活動の継続性と質の担保が課題となっている。本事業を通じて、学習支援の効果的なカリキュラムの構築や、資金調達のための事業設計と成果の可視化、拠点となるカフェ運営の体系化を図っていく。
選定理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域に根付いた活動を通じた基盤形成や、休眠預金事業（緊急枠）の活用実績を含む支援実績を踏まえた計画になっており実行可能性が高い。</li> <li>・今後、本事業を通じて増加する支援ニーズへの対応に要する専門的な人材の確保やさらなる基盤の安定化を図ることで、一層の成長が見込まれる。</li> </ul>

団体名称	多文化共生・みんな・フレンド・徳島
対象地域	徳島県
事業名	外国ルーツ住民を包摂した予防的支援つながりづくり事業
事業の内容	徳島県では、外国ルーツ住民が日本社会との接点が希薄であるがゆえに、孤独・孤立に陥りやすく、その結果、家庭内問題が複雑化し、メンタルヘルスやDVなど重大な事案が起きても支援につながらない実態がある。本事業を通じて、バディ制の導入による地域内での関係作り、DV支援団体とのコンソーシアムによる福祉領域の外国ルーツ支援の対応力の向上、外国ルーツ住民の活動への側面支援とともに、法人化による運営体制の確立に取り組み、地域内の課題解決を推進する中間支援組織としての役割の明確化を目指す。
選定理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既に多くの経験を持つ方が集まっており、他分野(DV、性教育)とのコンソーシアムによる支援領域の拡大の視点など、多様な分野との連携が期待できる。</li> <li>・地域の中での新しいチャレンジであるとともに、地域実状に沿ってバディ制度を試みようとする点が評価できる。</li> </ul>